

本月八日以承首顯工場ノ罷業職工ハ別ニ団体  
的行動無カリシニ昨十三日正午頃幹部飯本  
因今里伊吉等ハ東京工場側幹部中原仙太郎伊  
丹忠司及組合本部負有藤健一等ト共ニ都町區  
有樂町ノ本社事務所ニ到リ専務取締役笠村吉  
部ニ面會ヲ求メタルニ差支ヘノ故ヲ以テ  
支那人代ワテ面會ニ當初ヨリノ懸案々々代表  
者間顯ニ突シ交渉ニ時間ニ及ヒシニ會社側ハ  
依然トシテ罷業者ノ外入ヲ認めスト峻拒セシ  
カバ前記代表ハ如何トモ爲シ難ク遂ニ代表辭  
任ヲ聲明シ且ツ今後職工側ハ各個ニ交渉ノ運  
ヒニ至ルベク之カ爲メニ一時ニ數百名ノ者社  
長ヲ訪問シ串ヲ紛争ヲ惹起スルカ如キ事ヲ

ニカ其責任ハ當然會社ノ負担ナリト述べ午後  
ニ時半頃會見ハ打切ラレタルカ之ヨリ先蒲田  
東京兩工場職工約五十名ハ右代表者ノ交渉ヲ  
聲援スル目的ヲ以テ午後一時頃ヨリ本社ニ集  
リタルニ警戒中ノ日比谷署員ノ爲メ退散ヲ命  
セラレタニ時四十分頃一同歸途ニ着キシカ其  
際制止ヲ肯セバ喧噪セシ蒲田工場職工加算政  
藏外四名ハ公署ニ押入セラレタリ  
高争騒動ハ兩交部連名ニテ左記印刷物ヲ交誼  
団体ニ送付シタル事矣アリ  
石及印(通)報候也